

引きこもったまま何もしないと、どうなるか。

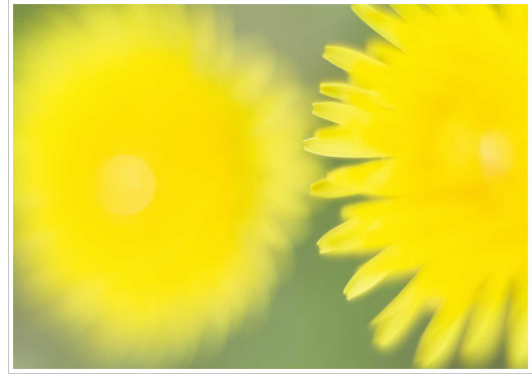
引きこもったまま、何もしないと、どうなるか。

その答えは、単純です。

悪化です。

休養のため、じっとしているなら、まだいいのです。

じっとすることが治療なら、改善に向かっていると考えられます。



しかし、本当に何もしないで部屋に引きこもったままでは、変化がありません。

何もなくて、自然に改善することはありません。

何もしなければ、ただ時間が過ぎ、ただ年だけ取っていきます。

年を取るほど、社会復帰の条件が厳しくなります。

養っている親でさえ、いつかは死にます。

うすうす気づいているにもかかわらず、見て見ぬふりをしているのです。

「楽な生活だな」というのは、勘違いです。

空虚感、劣等感、焦燥感、絶望感は、後からまとめてやってきます。

感じないのではなく、後回しにしているだけです。

現状維持は、後退と同じです。

変化することが、改善です。

手遅れになる前に、行動することが大切です。

ニートから脱出する方法 その30

手遅れになる前に、行動する。